

明治・大正・昭和・平成と歩み続けて100年

山野下さん、森田さん、馬場さんの 百歳を祝う



畑嶋助役から祝い品を渡される山野下とよさん



藤原町長からお祝いの言葉をかけられる森田ノブさん



畑嶋助役から祝い品を受け取る馬場富士さん

今年度、本町で百歳を迎えられた方が三人おり、満百歳の誕生日に町長や助役が訪れ、百歳の長寿を祝福しました。

十二月二十日には苫小牧市内の病院で百歳を迎えた山野下とよさん（東和）に、一月十六日に豊厚園で森田ノブさん（宇隆）へ、一月二十一日には、鶴川慶寿苑で馬場富士さん（富里）に町長・助役から祝い品が贈られました。

三人は全員が女性で、明治三十八年、三十九年に生まれ、厚真の歴史とともに歩んでこられました。

現在、町内には百歳以上の方が五人います。

いつまでもお元気で。

3人が生まれたころの日本・北海道・厚真の出来事（厚真村史・町史より抜粋）

年号（西暦）	日本・北海道の主な出来事	厚真の主な出来事
明治38年(1905年)	<ul style="list-style-type: none"> 日露戦争が終わる ポーツマス（日露講和）条約成立 帯広一釧路間の鉄道開通 	<ul style="list-style-type: none"> 振老、東老軽舞用水開さく認可 厚真神社無格社に列した 第一小学校に高等科併置され厚真第一尋常小学校と改称 浜厚真簡易教育所を厚真第四尋常小学校と改称 ハビウ簡易教育所設立
明治39年(1906年)	<ul style="list-style-type: none"> ゼラルフリエが渡島国当別に男子トラピスト修道院を創立 ロシアより南樺太を領有した 王子製紙苫小牧工場建設事務所を開設 	<ul style="list-style-type: none"> 振内灌漑溝認可 二級町村制施行 厚真第三尋常小学校に補習科認可 同校は牛志別より野安部太に移転 インターナショナルオイルカンパニーが軽舞に開坑